

2階 ギャラリー

10時～7時 最終日5時まで →異なる場合は、各欄に記載。

有形無形日々 日向野豊 個展【陶器、土器】 4/30(木)～5/5(火・祝)

物づくりが大好きな少年が美大入学後に迎えた苦悶の時期を経て「自然」と「こども」の素晴らしさに目覚めた後に辿りついた制作の日々。手びねりの素朴な器。野焼きや素焼きの生物、人型、オブジェなどの小品。古代の先人たちから受け継ぐ日向野さんなりの「かたち」あるもの。

～季は皐月～ 草木染手織 田中三枝子展 5/7(木)～12(火) 連日10:30～6:30 最終日5時まで

「創作の原点である『丹波布』を現代に生かしたデザインで表現してみました」と田中さん。丹波布は、藍と茶を基本色とした平織の縞や格子柄の織物。素朴な風合いの中に静かな美しさがあります。木綿や麻布の植物染め、手織り、仕立て、全て田中さんの手による服、ストール、バッグです。

緑の指 こばやしひろこ企画展 5/14(木)～19(火) 連日11時～

ATELIER 5・5【布小物、古道具】 おはりこや【洋服、バッグ】 cactusmini【編物、刺繍】 ハーバルモモ【ハーブ色々】

光岡奈緒子【アクセサリ】 ユクリテ【ガラス、陶芸】 Love Sunny【麻ひもバッグ、小物】

緑の指とは植物を育てる特別な能力を持ったヒトを云う。植物だけではなく、今回は自分の作品創りにそれを持ったヒトをご紹介します。(こばやし)

クラフトオオタ 木彫展 5/21(木)～26(火) 連日6時まで ※最終日4時

「毎日私たちが目にする物、手にする物を、大自然の温もりある木で作れたら」。そんな思いで制作に励む長野の大田さんご夫妻。皿、盆、コースター、アクセサリ、レリーフ、時計、鏡などに彫られた草花や鳥、動物たちに囲まれた暮らしは心を穏やかにしてくれそうです。

第9回 グループ展 銀・彩彩 5/28(木)～6/2(火)

新井壽代 安藤恵子 石橋 晶 小島任子 加藤里美 小池里奈 召田幸恵 森田雅代 吉野ユキ
テーマは「春」。銀粘土に天然石、合成石、ビーズ、樹脂などを合わせたネックレス、リング、イヤリングなどの個性豊かなアートアクセサリ。講師の新井さんと8名の生徒さんが作家として切磋琢磨しながら制作に取り組んだ成果が、美しく華やかに展示されます。

塘SAKURA うつわ展 ～2015年 青葉の候～ 6/4(木)～7(日)

「緑濃き季節をイメージできる器や花器を制作してみました。緑はお料理にもよく映えますので、是非この青々とした深緑の季節に見に来ていただけましたら」と語る塘(つつみ)さん。青葉輝くこの季節の色合いを、織部などの釉やデザインで表現した実用食器や小さな花入れが並びます。

器の部屋・布の部屋 吉澤 浩(陶) 吉澤純子(染織) 6/11(木)～16(火) 連日6時まで 最終日5時

土の素材感を残し、燻して仕上げた浩さんの器。草木染めと織りを組み合わせた洋服やバッグなど、純子さんの布もの。吉澤さんご夫妻の作品はどれも自然な色合いで、デザインや素材の楽しさが特徴です。「すこーしワクワクしたり、癒されていたいただければと願っています」と純子さん。

梅原麦子 布絵展 6/18(木)～23(火) 連日5:00まで ※最終日4:00

梅原さんに見初められた古い布たち。その色や柄、素材によって、それぞれが花や人や山里の一部になり、「布絵」として新しい命を授かりました。役目を終えた布で描く、植物、人間、風景はどれもかけがえのないもの。梅原さんの優しく力強い作品に心を温められ、元気が出てきます。

◎若手作家応援企画展6

橋本真莉菜 個展 風薫る【染織】

6/25(木)～30(火)

自然豊かなところで生まれ育った橋本さんにとって、植物はいつも自分の側にあるかけがえのないもの。6月、風薫る初夏の植物をモチーフにした作品群がギャラリーを彩ります。使う染料も植物由来。また、絞り染めなどの伝統技法も意欲的に作品へ取り込んでいます。卒業後は、染色家というよりも美術界で活躍する染織アーティストを目指したいという橋本さん。初めての個展です。

はしもとまりな 1993年、宮崎生まれ。2012年、多摩美術大学生産デザイン学科テキスタイルデザイン専攻に入学。



「はなひらく」(部分) 型染め、藍染め 2014年

若手作家応援企画展 2016

4/14(木)～19(火)
9/22(木・祝)～27(火)

- ◎18歳～25歳で
- ◎プロを目指す方
- ◎ジャンル不問
- ◎会場使用料不要

2名
2015年
6/30(火)まで募集

築百二十年の納屋で
作品を発表しませんか

作家募集中

ご報告

115,429円、寄付しました。

1月に開催した「第2回 東北復興支援バザー 3.11を忘れないに」の売上全額を「ゆめ風基金」を通じ、被災障害者の方々へお送りしました。品をご提供くださった皆さま、お買い上げくださった皆さま、義援金箱にご寄付いただいた皆さまへご報告と共に、心よりお礼を申し上げます。

楽風

<http://rafu-urawa.com>にてギャラリー内部等ご覧いただけます。